

賛否など態度決定に至った理由・討論

令和6年6月定例会	
議案番号 議案名	議案第9号 財産の取得について
議員名・会派名等	嶋原 舞
賛否態度	賛成
賛否など態度決定に至った理由や討論	<p>耐震性が確保できていない本館及び新館の対応を早急に図ることは、喫緊中も喫緊の課題であり、この議案を一刻も早く成立させることは、職員と来庁する市民の命を守ることに直結していると考えます。</p> <p>市役所の耐震性に問題を抱える現状で、堅牢な建物を早急に建てることに、何かをためらうことがあるのでしょうか。</p> <p>松戸市が国へ提出した取得要望書において、国からは、その事業の必要性、緊急性、実現性、利用計画全てが妥当であると認められ、「市役所用地として時価売り払いすることを適当と認める」という旨の答申を得ています。</p> <p>また、阪神淡路大震災後の平成8年から今日に至るまで、現地建て替え案も含んだ経緯について、松戸市は十分な説明を行っていると感じております。</p> <p>市役所建て替えについて暗礁に乗り上げていた松戸市にとって、東日本大震災後、新しい市役所の候補地として持ち上がった新拠点ゾーン南側国有地の話は、願ってもないものであったと思います。</p> <p>市役所整備を含む新拠点ゾーン整備事業の進展を機に民間都市開発が進むことで、駅前広場、デッキ等の整備による交通結節点機能の強化及び中心商業地の都市機能の更新により回遊性の高いまちの形成が図られ、まちがブランド化し、資産価値の向上へと繋がることや、</p> <p>新拠点ゾーンへの市役所の整備が単なる市役所の建て替えだけに終わらぬよう、50万人都市の玄関口として相応しい、まちづくりの推進を図っていくとする将来展望の大きなきっかけにしま</p>

いります と松戸市から議案質疑にてご答弁いただきました。

私たち議員に求められていることは、早急な建て替えと並行しながら、その答弁にふさわしい取り組みが今後されていくかどうか、より厳しくチェックしたり、要望をしっかりと取り入れてもらえるよう、執行部との関係をより一層深めたりしていくことではないでしょうか。

以上の理由から、今回の財産の取得は、今出ている中で最良の選択、賛成以外に選択の余地はありません。